



広島県の経済・雇用を支える 自動車輸出拠点

現在 now



将来 future



港湾整備

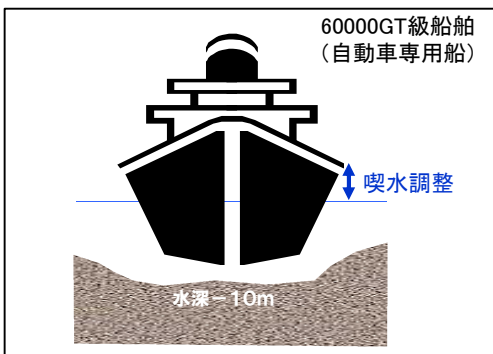


既存ストックを整備し
効率的な輸送を可能に!!

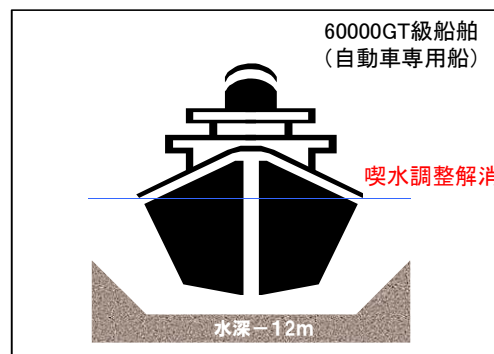


平成30年完成予定

輸送形態



約6億円／年の
海上輸送コスト削減



喫水調整解消

広島港は自動車輸出拠点として広島県の経済・雇用を支えている

現在は大型船の喫水調整を強いられており、非効率な輸送状況である

既存ストックを有効活用した整備により、約6億円／年の海上輸送コスト削減が見込まれる

